学校番号	２１２

令和３年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	Joy of Music　（教育芸術社）						
副教材等	大人の音楽ドリル入門編（株式会社ヤマハミュージックメディア），						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・表現活動及び鑑賞の活動において、音楽を形づくっている要素（音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成など）と、それらの働きや表現上の効果とのかかわりについて総合的な理解を深め、根拠をもって音楽のよさを言葉で表し、個性豊かな音楽表現につなげていくことを重視します。

・生活や社会における、私たちと音楽との関わりを意識し、文化的・歴史的背景についての理解を深めようとする意欲とともに、音楽文化を尊重しようという態度を高く評価します。

・音楽には慰められたり、勇気をもらったりする力があることを知ってほしいと考えています。
興味・関心をもって前向きに授業に取り組み、達成感や感動体験を味わうことでそれが可能であると考えています。

授業の進め方については、表現（歌唱・器楽・創作）と鑑賞を並行して扱います。
器楽に関しては各学期、★印がついたものからどちらかを選択して学習します。
実技試験は、授業中に受講生の前で演奏する発表会の形式で行うことを基本とします。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化についての理解を深め、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	楽曲の表現内容を総合的に理解し、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて明確な表現意図をもっている。	様々な表現形態による歌唱、器楽、創作の特徴を理解し、表現上の効果を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、個性的、創造的に表している。	音楽と他の芸術や文化とのかかわりを理解してよさや美しさを味わって鑑賞しているか。また、生活及び社会における音楽や音楽にかかわる人々の役割を理解して鑑賞しているか。
評価方法	・演奏発表 ・ワークシート	・演奏発表 ・ワークシート	・演奏発表	・ワークシート ・鑑賞の記録
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	曲種に応じた発声法を身につけよう	【歌唱】 「《50 のソルフェージュ集》第1番」 「女王のエチュード」 「Ave Maria」「浜辺の歌」 「ヴォカリーズ」 「ロマンチストの豚」 「夏祭り」	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:楽曲の表現内容を総合的に理解し、歌詞の内容とかかわらせてどのように歌うか、明確な表現意図をもっている。 c:様々な表現形態による歌唱の特徴を理解し、個性的、創造的に表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	楽器演奏の基礎を身につけよう	【器楽★】(キーボード) 「キーボード基礎」 ・音階練習 ・やさしいコード ・簡単な楽曲 【器楽★】(ギター) 「ギター基礎」 ・スケール練習 ・やさしいコード ・簡単な楽曲	○		○		a:楽器の音色や奏法の特徴についての理解を深め、演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 c:演奏するために必要な基礎的な技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	音楽における基礎力を高めよう①	【その他】 「楽典」 ・記譜について ・音高と音階について ・音価とリズムについて ・調号と調性について 「ソルフェージュ」 ・2/4 拍子単旋律 ・3/4 拍子単旋律	○		○		a:楽譜を見て、音高、音程、リズム、フレーズなどを把握するための学習や、それらを把握して歌ったり演奏したりする学習に主体的に取り組もうとしている。 c:楽譜に関する知識や音楽を豊かに表現するための基礎的な能力を身に付けている。	観察 ペーパーテスト 演奏の聴取
	ピアノ作品をじっくり聴こう	【鑑賞】 「子どもの情景」 「展覧会の絵」	○			○	a:楽曲の表現内容や音楽文化とのかかわりを理解して、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽の構造上の特徴と美しさや、他の芸術とのかかわりを理解してよさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート 鑑賞の記録

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
2学期	詩の内容を大切にして歌おう②	【歌唱】 「砂山」 「初恋」 「霧と話した」 「Sent nel core」 「島人ぬ宝」 「We Are The Chanpions」	○	○	○		a:曲想と文化的・歴史的背景とのかかわりについての理解を深め、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:楽曲の表現内容を総合的に理解し、歌詞の内容とかかわらせてどのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞の内容とかかわらせて理解し、曲種に応じた発声や、個性的、創造的な音楽を表現するために必要な技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	弾き歌いに挑戦しよう	【器楽★】(キーボード) 以下の5曲より 2曲以上を選択 「めだかの学校」 「どんぐりころころ」 「とんぼのめがね」 「いぬのおまわりさん」 「やぎさんゆうびん」 【器楽★】(ギター) 「なごり雪」 「デイ・ドリーム・ビリーバー」	○	○	○		a:楽器の音色の特徴や奏法についての理解を深め、演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:楽曲の表現内容を総合的に理解し、歌詞の内容などとかかわらせてどのように演奏するか、明確な表現意図をもっている。 c:楽器の音色や奏法の特徴を生かした個性的、創造的な音楽表現をするために必要な、奏法や姿勢などの演奏技能を身に付けている。	観察 演奏の聴取
	みんなで協力して音楽をつくりあげよう	【器楽】 (トーンチャイム) 「星に願いを」	○	○	○		a:リズムの読譜や記譜についての理解を深め、演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:楽曲の表現内容を総合的に理解し、楽曲にふさわしいアンサンブルの工夫について明確な表現意図をもっている。 c:トーンチャイムによる合奏の特徴を理解し、イメージに合った音色をつくるために必要な技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	音楽における基礎力を高めよう②	【その他】 「楽典」 ・音程について ・和音について 「ソルフェージュ」 ・6/8 拍子単旋律 ・4/4 拍子単旋律	○		○		a:楽譜を見て、音高、音程、リズム、フレーズなどを把握するための学習や、それらを把握して歌ったり演奏したりする学習に主体的に取り組もうとしている。 c:楽譜に関する知識や音楽を豊かに表現するための基礎的な能力を身に付けている。	観察 ペーパーテスト 演奏の聴取
	舞台音楽を楽しもう	【鑑賞】 「オペラ座の怪人」	○			○	a:音楽と他の芸術や文化とのかかわりの理解を深め、よさや美しさを味わって鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:生活及び社会における音楽や音楽にかかわる人々の役割を理解し、よさや美しさを創造的に味わって鑑賞している。	観察 ワークシート 鑑賞の記録

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
3学期	詩の内容を大切にして歌おう②	【歌唱】 「いい日旅立ち」 「想い出がいっぱい」 「たしかなこと」「早春賦」 「You Raise Me Up」	○	○	○		a:楽曲にふさわしい歌い方についての理解を深め、リズム、速度、フレーズ、ハーモニーなどを生かした表現を追求しようとしている。 b: 曲想を歌詞の内容や楽曲の背景、心情などとかかわらせて理解し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想と歌詞の言葉の意味や、歌詞が表す情景や心情とのかかわりについての理解を深め、曲想を捉えて表現をするために必要な技能を身に付けている。	観察 演奏の聴取
	一年間の成果を発表しよう	【器楽★】(キーボード) 以下の3曲より1曲を選択 「The Pink・Panther Theme」(連弾) 「にじ」(弾き歌い) 「Menuet」(独奏) 【器楽★】(ギター) 以下の3曲より1曲を選択 「糸」 「Tears In Heaven」 (独奏または弾き歌い) 「《3つのジムノペディ》第1番」(アンサンブル)	○	○	○		a:楽器の音色や奏法の特徴についての理解を深め、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽構成や楽曲の表現内容を総合的に理解して表現したい音楽をイメージし、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:楽器の音色や奏法の特徴を理解し、表現上の効果を生かした個性豊かな音楽表現をするために必要な奏法や姿勢などの演奏技能を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取
	我が国の芸術作品に親しもう	【鑑賞】 「俊寛」 「死んだ男の残したものは」	○			○	a:文化的・歴史的背景についての理解を深め、表現の特徴に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:我が国の音楽の構造上の特徴と美しさとのかかわりを理解し、それらが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考えたりして、よさや美しさを創造的に味わって鑑賞している。	観察 ワークシート 鑑賞の記録